

50代女性ファッション誌『大人のおしゃれ手帖』が主催！ 話題にしにくい「更年期」のモヤモヤを吹き飛ばす 「更年期川柳」入賞作品決定！ 審査員長は近藤サトさん

株式会社宝島社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：蓮見清一）が発行する50代女性向けファッション誌『大人のおしゃれ手帖』は、初の企画となる「更年期川柳」を9月15日から10月31日まで募集。フリーアナウンサー、ナレーターの近藤サトさんや、内科医の石原新菜さんらが審査員を務め、1454作品の中から入賞作品を決定しました。作品は、12月7日発売の『大人のおしゃれ手帖』2024年1月号と『大人のおしゃれ手帖』公式WEBサイトにて発表します。

『大人のおしゃれ手帖』は、ファッションの分野にとどまらず、更年期世代の応援団として体の変化をサポートする情報を発信してきました。編集部寄せられた読者の声から、「更年期」は多くの方が抱える問題でありながら、友人同士でも話題にしにくく、情報交換や気晴らしができる機会が少ないことに危機感を感じ、「皆で共有しやすい世の中にしたい」「少しでもポジティブな気持ちで更年期を過ごしてほしい」という思いから、「更年期川柳」を企画しました。それぞれが抱えている思いを言葉にのせて共有することで、読者をはじめ、更年期を過ごす女性の気持ちが前向きになる取り組みになればと考えています。

入賞作品を発表！ 夫目線の句や推し活に励まされる声も

金賞 **大丈夫？ 心配不要 家事やって** えみりい(53歳)女性

銀賞 **更年期 夫婦の愛が 試される** ルーク(61歳)女性

銅賞 **更年期 推しの笑顔が 処方箋** 月明り(54歳)女性

編集長賞 **頬ぼっほ「自然なチーク」と 娘笑む** あやさき(33歳)女性

特別賞 **更年期 私のトリセツ 日々変わる** やすよ(40歳)女性

佳作 **症状の 数だけ増えた 診察券** 野月晴秋(50歳)女性 **孫が聞く ホットフラッシュ 何の技？** きい(50歳)女性

アレよアレ 阪神ファンより 言う私 みゆきち(48歳)女性 **蕪刺む 音で伝わる 不機嫌度** 三郎(73歳)男性



審査員長 近藤サトさん総評

応募いただいたすべての句を読ませていただきました。傾向が顕著で面白かったですし、勉強になりました。現代を映しながら、更年期障害は苦しいけれど私は生きるのだ、という前向きな思い、体は思うようにいかないけれど、心はいつでも翼を広げている、そんな熱い思いが伝わる句を選ばせていただいたつもりです。



深く共感するものや膝を打つユーモアに富んだものまで、全1454作品が寄せられました。今回の取り組みが誰かの気づきとなって、「更年期症状は当事者が耐えるべきこと」という世の中の考えが少しでも和らぎ、苦しさや不安を口にできるムードと、周囲の理解が広がることを願っています。

審査員



イシハラクリニック
副院長、内科医
石原新菜さん



「La Marna」
主宰
斉藤万奈さん



『大人のおしゃれ手帖』
編集長
橋 真子